

<b>留 学 報 告 書</b>
------------------

記入日:2017年9月8日

所属学部／研究科・学科／専攻	政治経済学部政治学科
留学先国	アメリカ合衆国
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: カリフォルニア大学バークレー校 現地言語: University of California, Berkeley
留学期間	2017年5月～2017年8月
留学した時の学年	2年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	2年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	2017年8月14日
明治大学卒業予定年	2020年3月
<b>留学先大学について</b>	
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦	1学期:8月～12月 2学期:1月～5月 3学期: (記入例/1学期:4月上旬～7月下旬, 2学期:9月中旬～2月上旬)
学生数	37500
創立年	1868年

留学費用項目	現地通貨 (USD)	円	備考
授業料	5200	598000円	1ドル115円で計算
宿舍費	5513	634000円	
食費		50000円	
図書費		15000円	テキスト代
学用品費		10000円	教材印刷費
教養娯楽費		0円	
被服費		0円	
医療費		0円	
保険費		30000円	形態:
渡航旅費		240000円	
雑費		30000円	
その他		円	
その他		円	
その他		円	
合計		1607000円	

## 渡航関連

渡航経路:羽田空港～サンフランシスコ空港

渡航費用

チケットの種類	e チケット
往路	120000 円
復路	120000 円
合計	240000 円

渡航に際して利用した旅行会社やガイドブックを教えてください。

## 滞在形態関連

1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート、大学の宿舎など)

大学の寮(International House)

2)部屋の形態

個室 OR 相部屋(同居人数 )

3)住居を探した方法:

先輩の勧め

4)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

色々な国からの留学生と交流できる、とても良い寮です。

## 現地情報

1)現地で病院にかかったことはありますか?大学内の医務室/診療所や付属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか?

利用する機会が無かった  
利用した:

2)学内外で問題があったときには誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか。

滞在中に国際事務室があったのでそこを利用した。

3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか?その際どのように対処しましたか?

インターネットや現地の人から情報を得た。犯罪に巻き込まれなかった。

4)パソコン、携帯電話、インターネット(接続について)現地での利用はいかがでしたか。

(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

寮、学校共に Wi-Fi 環境が整っていたので、パソコンもスマートフォンも問題なく使えた。

5)現地での資金調達はどのように行いましたか?(例:現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

日本から持参した現地通貨とクレジットカードを併用していた。

6)現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えてください。

特になし

7)【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った、渡航前に留学先大学から指示があった、渡航後のオリエンテーションで支払いに関する案内があった等)

渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った。

## 卒業後の進路について

1)進路

就職 進学 未定 その他:

2)進路決定の際に参考にした資料、図書、機関など
3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、或は入社すると決定した企業の名前のみでも構いません) ※1～3年生で、就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。
4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。 (例:留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。) ※1～3年生で、就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。
5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。
6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。
7) その他を選択した方は、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

### 学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
10 単位	<input type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由: )
2)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
The Urban Experience	都市の歴史
科目設置学部・研究科	Geography
履修期間	5/22～6/30
単位数	3 単位
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	少人数講義(ディスカッション含む)(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に 150 分が 3 回
担当教授	Seth Lunine
授業内容	アメリカの都市がどのように構築され変化してきたのかを、人種差別や政治的、文化的側面から学ぶ。授業は教授のレクチャーだけでなく、小グループでのディスカッションも盛んに行われた。
試験・課題など	中間試験、期末試験、小レポート 4 回、ファイナルレポート、プレゼンテーション 2 回
感想を自由記入	全体的に課題の量が多く、特に予習のリーディングが大変だったが、オフィスアワーで分からないところを教授が丁寧に教えてくれたので授業内容をしっかり理解することができた。アメリカの都市の歴史について学ぶことができ、留学先ならではの深い知識を得ることができた。
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Reading and Composition	リーディングの解釈と構成
科目設置学部・研究科	Gender and Women's study

履修期間	7/3~8/11
単位数	4 単位
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	少人数講義(ディスカッション含む)(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に 150 分が 4 回
担当教授	Losalind Diaz
授業内容	アメリカのホラー小説や映画を通してジェンダー、フェミニズムについて学ぶ。授業では論文の正しい書き方や改訂の仕方を学び、課題である論文を仕上げる。
試験・課題など	ブログの投稿、ショートペーパー4 回(改訂含む)、ファイナルペーパー、カバーレター
感想を自由記入	少人数の授業で先生との距離がとても近かったので、分からないことがあるといつでもメールや授業後に相談することができてとてもよかった。ホラー映画をジェンダーやフェミニズムの視点から見たり考えたりしたことがなかったので新鮮でとても楽しい授業だった。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Business English for Multilingual Students	多言語学生のためのビジネス英会話
科目設置学部・研究科	ESL
履修期間	7/3~8/11
単位数	3 単位
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	少人数授業(ディスカッション含む)(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に 150 分が 2 回
担当教授	Jim Seger
授業内容	ビジネスで使う英単語を使って、ペアでシミュレーションをしたり、交渉をしたりする授業。ビジネスに関連する新聞記事や雑誌を読んだ。
試験・課題など	毎週の課題、フィールドワーク
感想を自由記入	この授業は特にペアワークが多く、さらに宿題のフィールドワークもグループで行うものが多かったため、生徒同士とても仲良くなれた。教授もとても明るく楽しい授業だった。

留学に関するタイムチャート
---------------

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。例：語学試験の勉強、選考、出願、留学中の中間試験，期末試験，その他イベント等

2016年 1月～3月	
4月～7月	語学試験の勉強
8月～9月	
10月～12月	選考
2017年 1月～3月	出願
4月～7月	出発 SessionA(5～6月) SessionD(7～8月)
8月～9月	帰国
10月～12月	
2018年 1月～3月	
4月～7月	
8月～9月	
10月～12月	

## 留学体験記

留学しようと決めた理由	外国人と自由に意見を交わせる語学力とコミュニケーション力を身につけたかったこと、海外で様々なバックグラウンドを持った人達と学ぶことで、新しい価値観を発見し、自分の視野を広げたいと思ったことが留学を決めた主な理由です。また、UCバークレーという世界のトップクラスの大学で学べるということも魅力であり、私はこの留学を決めました。
留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備	英語力の向上と自分が学ぶ専門分野の基礎知識を勉強しておくことが大切だと思います。授業によっては初日から膨大な量のリーディングが課せられ、レポートを提出する課題も多く出されます。私も授業についていくことが大変で、留学前にもっと英語の勉強をしておけばよかったと実感しました。また、授業では基礎知識があることが前提で進んでいくので、その分野の専門書を事前に読むなどの予習をしておくことも大切です。
この留学先を選んだ理由	カリフォルニア大学バークレー校は世界のトップスクールとして知られる名門校であり、サマーセッションズではその正規授業を現地の学生だけでなく、世界各国から集まった優秀な学生たちと学ぶことが出来ます。レベルが高く、厳しい授業についていけるのか不安でしたが、世界トップクラスの大学で学べるチャンスであり、所属する政治経済学部からも多くの先輩方が参加された実績があることから、私はこの留学にチャレンジすることを決めました。
大学・学生の雰囲気	この大学のキャンパスは緑豊かでとても広く、落ち着いて勉強ができる環境だと思いました。また意識やレベルの高い学生が多く、互いに刺激しあって高めあえる雰囲気を感じることができました。留学生にとっても親切な学生が多く、困っていると声を掛けてくれたり相談に乗ってくれたり、留学中にたくさん助けてもらいました。さらに学生だけでなく教授もとても親切で、分からなかったことを質問すると私が理解出来るまで何度も丁寧に説明してくれました。
寮の雰囲気	私は International House という多くの留学生が滞在している寮に住んでいました。この寮ではコーヒアワーという留学生同士が交流できる機会や寮が主催するツアーなど、たくさんのイベントが設けられていました。また食堂でも色々な国から来た留学生と話をすることができ、授業だけでなく寮でも国際交流することができました。そこでは様々な国の文化を知ることができ、また日本が好きで日本の文化に詳しい留学生もいて、とても驚きました。
交友関係	留学当初は英語に自信がなかったり自分から話しかけるのに不安があったりと、なかなか友達を作ることができませんでした。しかし、だんだん英語に慣れてくると会話も弾み、一緒にサンフランシスコや遊園地に観光に行ったり、イベントに参加したり、授業終わりにご飯を食べに行ったりする機会が増え、たくさんの友達を作ることができました。また、後半の授業ではアジアの学生が増えたので、中国や台湾などから来た留学生の友達がたくさんできました。
困ったこと、大変だったこと	一番大変だったことは授業についていくことでした。やはり言葉の壁が厚く、授業の内容を理解するのにとても苦労しました。特にジェンダーの授業では受けている生徒の約9割がバークレーの正規生だったこともあり、授業のペースが速くレベルも高いので、毎日ついていくのに必死でした。それでもオフィスアワーを利用して先生に質問に行き、授業内容の理解に努め、また毎日睡眠時間を削って勉強することで授業についていく努力をしました。
学習内容・勉強について	特に私が前半に受けていた地理学の授業では、主にカリフォルニアの歴史についての授業だったので、アメリカの歴史をある程度理解していることが前提でした。しかし、知らないことが多かったので予習のリーディング以外にも前提知識を調べることに多くの時間を費やしました。さらに6週間という短い期間で授業が終わるため、新しいトピックに変わるスピードが速く、授業のペースを掴むのにとても苦労しました。一つのトピックを理解してもすぐに次のトピックに変わっていくので授業についていくのが大変でしたが、教授やクラスメートの助けもあって、時間はかかりましたがしっかり理解することができました。
課題・試験について	課題の量はどの授業もたくさんありました。毎日課されるリーディングだけでなく、自分で資料を図書館やインターネットで探して読まなければいけないものもたくさんあったので、睡眠時間を削って毎日勉強しました。しかし、多くの資料を読むことで知識が増え、授業の理解度も上がり、モチベーションを高く持ち続けることができました。また、試験期間には多くの学生が夜遅くまで図書館などで勉強しているので、私も集中して試験勉強に取り組むことが出来ました。

大学外の活動について	大学外の活動では主に友人との交流が多かったです。サンフランシスコやヨセミテ国立公園に観光に出かけたり遊園地に行ったりと、寮の友人や授業で仲良くなった友人と出かける機会が多くありました。アメリカでしかできない経験がたくさんできてとても楽しかったです。さらに寮の近くに無料のジムがあったので、時間があるときは走ったり友達とスカッシュをしたりして体を動かす機会を増やすように心がけていました。
留学を志す人へ	留学を決心してから参加するまで、また留学中も多くの不安があると思いますが、それ以上に留学ではかけがえのない最高の経験が出来ると思います。留学は様々な国から集まった志の高い学生と共に学べる良い機会であり、慣れない海外での生活と厳しい環境で学ぶことへの挑戦は、精神面でも自分自身をきっと成長させてくれると思います。ぜひ勇気を出して、留学への一歩を踏み出してみてください。

## 一週間のスケジュール(例)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
午前中	起床・朝食	起床・朝食	起床・朝食	起床・朝食	起床・朝食	起床・朝食	起床・朝食
	ジェンダー	ジェンダー	ジェンダー	自由時間	観光・買物	自習	自習
午後	ビジネスイングリッシュ	自由時間	ビジネスイングリッシュ	ジェンダー	観光・買物	自習	自習
	自由時間	自由時間	自由時間	自由時間	観光・買物	ジム	自習
夕刻	夕食・入浴	夕食・入浴	夕食・入浴	夕食・入浴	夕食・入浴	夕食・入浴	夕食・入浴
夜	課題	課題	課題	課題	課題	自習	自習